



↑HPはこちらから



編集長 武藤の巻頭ご挨拶

あけましておめでとうございます！いつもランナーをご愛読いただき、ありがとうございます。本年も引き続き、よろしくお願いいたします。

さて、お正月といえばおとそとおせち料理を頂くのが定番ですね。小さい頃からお正月にはまず「おとそ」に口をつけてから「おせち」を食べてきましたが、今年ふと「おとそって何なんだろう…」と思い、「おとそ」と「おせち料理」について調べてみました！

おとそは漢字で「お屠蘇」と書き、中国から伝わった漢方薬をお酒に浸して作った薬酒の一種だそうです。「屠蘇」という字には「邪気を屠り魂を蘇らせる」という意味があり、邪気を払い、健康に過ごすために飲みます。また、お屠蘇は若い人の生気を年配の人に渡す役割があるため、若い人から順に口をつけます。私の家でも毎年最初に口をつけるのは私で、少し特別な気分になってましたが、生気を渡すためだったんですね。

お屠蘇に口をつけた後は、お待ちかねのおせち料理を頂きます。おせち料理は年神様に供えるための供物料理です。もともとは宮中でお正月だけではなく、季節の変わり目の節句に食べられていましたが、江戸時代に民衆に伝わると一番大切にされていたお正月にのみ食べるものになりました。おせち料理の内容は、かまどの神様に休んでいただくために作りおきできるものが中心で、家族の繁栄を願う縁起物が多く、めでたさが重なるよう重箱に詰めます。

少し調べてみただけでも初めて知ることが多く、ただ行事を行うだけでなく意味や理由を知って行う方が気持ちも引き締まるように感じました。今年は新しいことをいっぱい知るために、好奇心旺盛に過ごしていきたいと思います！



わたわたの土のお話

【土竜の話】

土の竜。なんだかかっこいいお名前ですが「モグラ」と読みます。その由来はモグラ地震ではなく、土を掘った跡のトンネル部分が竜のように見えるため付けられたものだそうです（語源由来辞典より）。モグラは、落ち葉などの分解が進んだ柔らかくて微生物の多い土壌の発達したところに生息しています。トンネルを掘ることができ、餌が十分に得られる環境であれば生息できるため、公園などで目撃されることもあります。

実は私、モグラに出会ったことがありません。幼少期は土遊びに没頭し、大学では畑で土の勉強をしていたにも関わらずです。特に大学では、毎日のように土を触っていましたし、実験用の畑を穴だらけにされたときには、穴の中を必死で覗き込みました。生き物好きの1人としては、ぜひ野生のモグラを見てみたいのです。

しかし、モグラは農業にとって害獣となっています。食虫類の動物のため野菜や植物は好んで食べませんが、畑や畔に穴を開けてしまうため、風や水、病原菌、害虫、ネズミなどが入り込みやすくなってしまいます。他にも先週ご紹介した、畑のヒーロー・ミミズを好んで食べますし、モグラの通り穴に水が流れ、土が固まる、養分が流れ出てしまうなどといった問題も起こります。

そんなモグラ対策として忌避剤やトラップなどが有効だそうです。トラップを用いて捕獲する場合は都道府県知事の許可が必要ことがあります。ご自身での対応が難しい場合は、お近くの害虫駆除業者に依頼するのも良い方法かもしれません。



いつか野生のモグラさんに、畑以外の場所で巡り合う日を楽しみに、今日も足元をきよろきよろするわたわたでした。

【出典】：語源由来辞典 (<http://gogen-allguide.com/mo/mogura.html>)
富山大学野生動物保全学研究室ホームページ
モグラの生態 (<https://www2.hp-ez.com/hp/yokolabo/page9>)



植物の生長と環境

多くの植物種において、植物体の約80~90%は水で出来ています。これらの水には大きく3つの機能があります。ここでは、植物に欠かせない水の機能の一部をみていきます。

① 植物体を構成する

植物は光合成において水と二酸化炭素を消費し、糖と酸素を生成します。その際使用される水は、実は吸収した水の1%程です。また、吸収された水の内およそ10%は水の形のまま存在しており、植物体を保持する他、化学反応（生化学反応）を行う場として使用されます。

② 冷却作用

植物は、生長に直接必要な水の10倍の量を吸収しています。吸収された水のほとんどは蒸散により外に放出され、植物体を冷やす効果を持っています。太陽光や暖房の熱に当たると植物体内の温度は上昇しますが、葉から蒸散することで内部の熱が放出され、植物組織の温度がさらに上昇することを防ぐことができます。

③ 様々な物質の輸送

植物は根から水と養分を吸収し、葉で光合成を行うことで糖を生成します。植物体内を隅から隅まで移動する水は、吸収したミネラル栄養素、光合成で作った糖、その他の中間代謝物を合成の場から必要な場所まで運搬しています。

植物は生育に、酸素、二酸化炭素、水、および根から吸収する14種類の元素（窒素、リン、カリウム、カルシウム、硫黄、マグネシウム、ホウ素、塩素、マンガン、鉄、亜鉛、銅、モリブデン、ニッケル）を含む無機化合物などを必要とします。これらの必要量・バランスは植物の種類によって様々であり、対象作物の要求量を把握し、与える必要があります。

【出典】：社団法人 日本施設園芸協会（2004）

「コンピュータによる温室環境の制御 —オランダの環境制御法に学ぶ—」誠文堂新光社
一般社団法人 日本植物生理学会ホームページ 植物Q&A「植物に良い水」

(https://jspp.org/hiroba/q_and_a/detail.html?id=3846&target=number&key=3846)



オーミんの知ってほしい！養殖魚の話

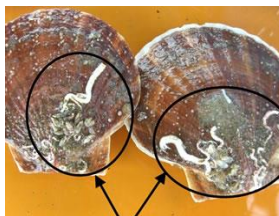
ご当地養殖魚の第5弾！

今回は、岩手県野田村の「荒海ホタテ」をご紹介します。ホタテ養殖は内湾が一般的ですが、野田村のホタテは外海育ち。外海ではきれいな海水が淀まずに流れるうえ、潮通りも良い！速い潮流によって、ホタテの工サとなるプランクトンがどんどん運ばれてきます。

さらに、ホタテの養殖と言えば、右の写真のような「耳吊り」（稚貝の端に穴を開け、紐に通して海に沈める）を想像しますが、荒海ホタテは籠の中で自由に泳がせて育てます。動き回ることによって身が締まるうえ、籠の中なので収量のロスもない！なんて素敵！



そして、真の荒海ホタテにさせるべく、ここからさらに磨きをかけます。外海は他の生物にとっても良い環境。籠や貝に様々な生物がくっつき、工サの奪い合いが起こります。それを、なんと手作業で除去していくのです。多大な手間はかかりますが、洗浄機に頼らないことで貝の欠損・摩耗が防げるうえ、確実です。



また、成長に合わせて枚数調整・ネットの入れ替えを行い、ホタテ同士の工サの取り合いも防ぎます。この作業を成貝になるまでに最低でも5回行うそうです。ホタテにとってはこの上なくストレスフリーな環境であること間違いなし！（外海で高波や濃霧にさらされる漁師さんはストレスフルでしょうか…）。

ホタテは、ある程度自由に泳げる方が身が締まって良い品質になりそうです。栄養豊富な良い環境に固定されると、工サに困ることはなさそうですが、身動きは取れませんよね（紐取れないかヒヤヒヤして心は締められそうです）。

ヒトもときには休み、自由に泳いでみると良いかもしれません。

【参考文献】

<https://araumidan.jp/promise/>
<https://www.nikkei.com/article/DGXZZO40018860Q2A330C1000000/>



かわむーの千葉研究農場トマト便り

新しい年になり千葉研究農場トマト便りの担当者になりました、かわむーです。以前は西三河研究農場便りと12月まで栽培お役立ち情報を担当しておりました。これからは、福くに代わって千葉研究農場の情報をお届けいたします。

千葉農場ではDトレイによる大玉トマトの周年栽培を行っています。Dトレイ栽培の特徴は大きく分けて以下の3つになります。

- ①極少量の培地で栽培するため、作物に適度なストレスを与えることができます。
- ②育苗・定植・片付けなどの作業が省力的に行えます。
- ③排水性に優れ、根域の環境を適切に保つことができます。



昨年からは、Dトレイを用いた高糖度トマトの栽培試験を行っています。通常のDトレイ栽培では平均糖度が5度程度ですが、水分・塩ストレスを与えることで最高糖度は8度になります。スラブを用いた栽培などでは培地量が多くストレスをかけにくいのですが、Dトレイでは容易に行えます。現在（12月下旬）は2作目の果実の着色が進み、収穫が始まる頃です。

Dトレイ栽培や千葉研究農場についてご興味のある方は大仙のHPをご覧ください！

ゆうさんの水産豆知識

水族館豆知識 Part13

第13回目はクマノミについてです。日本の海（沖縄）では6種類のクマノミを見ることができます。私は、実際に沖縄の海で見ました。



カクレクマノミ



ハマクマノミ



クマノミ



セジロクマノミ



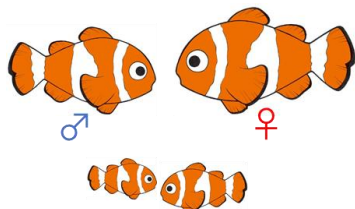
ハナビラクマノミ



トウアカクマノミ

さて、今回紹介する「カクレクマノミ」は皆さんご存知の通りあの「ニモ」です。よくほかの種類をニモだと思っている方もおられますが、カクレクマノミこそ正真正銘のニモです。この、カクレクマノミは少し変わった生態があります。なんと、性転換をするのです。どのタイミングで性転換をするのか詳しく説明していきます。

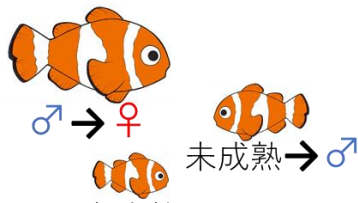
カクレクマノミはイソギンチャクの中で数匹の群れで生活しています。



未成熟

この時、一番目に大きい個体がメス、二番目に大きい個体がオス、ほかの個体は未成熟という状態です。

この話を踏まえると、ファインディングニモは少しややこしくなりますね（笑）



未成熟

ここからメスがなくなると…

二番目に大きかった個体がメスに
三番目に大きかった個体がオスに性転換します。

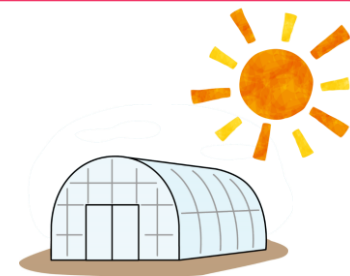
福くんの栽培お役立ちコーナー

1月～3月の予報

栽培ワンポイント

向こう3か月の気温予報は、全国的に平年並みか高く暖かい傾向にあり、暖房使用量の軽減が期待できそうです。

保温被覆材に隙間を作らない、使用していない出入り口には目張りをする、側窓の巻き上げフィルムをスプリングで固定する等ハウスの保温効果を高めることで、さらに冬季の暖房コスト削減向上を行いましょう。



気象庁「3か月の平均気温・降水量」「月別の平均気温・降水量」を加工して作成

平均気温

地域	平均気温			
	1月～3月	1月	2月	3月
北日本	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並
東日本	平年並か 高い	平年並か 高い	平年並か 高い	平年並か 高い
西日本	高い	高い	高い	高い
沖縄・奄美	高い	高い	高い	高い

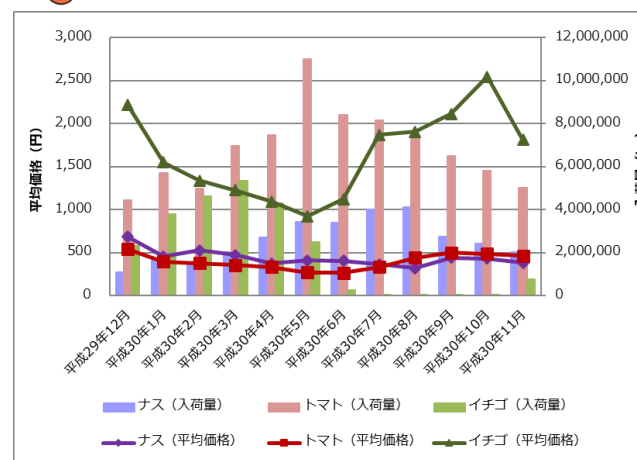
降水量

地域		降水量			
		1月～3月	1月	2月	3月
北日本	日本海側	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並
	太平洋側	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並
東日本	日本海側	平年並か 少ない	平年並か 少ない	平年並か 少ない	ほぼ 平年並
	太平洋側	平年並か 多い	ほぼ 平年並	平年並か 多い	平年並か 多い
西日本	日本海側	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	ほぼ 平年並	平年並か 多い
	太平洋側	平年並か 多い	ほぼ 平年並	平年並か 多い	平年並か 多い
沖縄・奄美		平年並か 多い	ほぼ 平年並	平年並か 多い	平年並か 多い

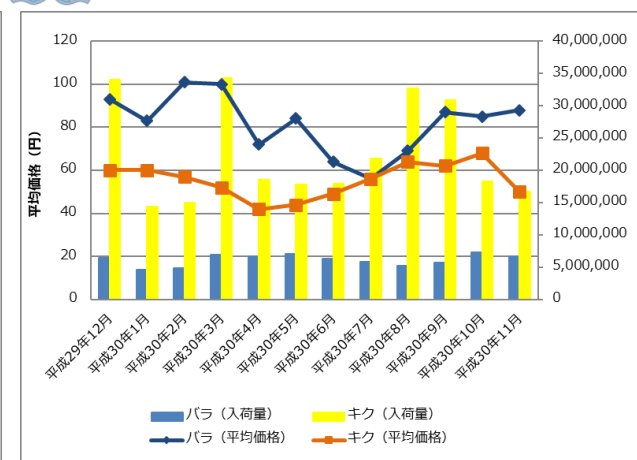
東京都中央卸売市場より、作成



トマト・イチゴ・ナスの平均価格と入荷量



キク・バラの平均価格と入荷量



ランナー vol.15 2019年1月発行 掲載記事の無断転載を禁じます。

発行所 株式会社 大仙 営業事業部
〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
[TEL] 0532-54-6521 [FAX] 0532-57-1751 [E-mail] mail.magazine@daisen.co.jp [登録]

※メールマガジン配信希望の方は、右のQRコードよりご登録いただくか、上記のE-mailアドレスより空メールの送信をお願いいたします。

